



Update Procedure

アップデートの手順

– LINUS Control v2.2.14 –



※重要

必ずご一読ください。

これらのアップデート作業を行う際は、予想外の障害や不具合を考慮し、仮設現場での作業、特に当日に本番がある場合は別の機会に作業することを強くお奨めします。

また仮設・常設を問わず、時間が十分に用意出来ない場合も同様に、別の機会に作業することをお奨めします。

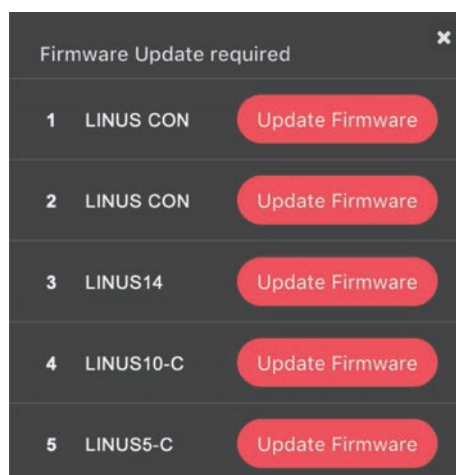
LINUS Control v2.x から LINUS Control v2.2.14 へのアップデート

※ LINUS LIVE V1.2.X から LINUS Control へのアップデートは別紙「Firmware Update Procedure - LINUS Control v2.1.30」の6ページ以降を参照してください。

- 有線イーサネットインターフェースを 192.168.1.250 / 255.255.0.0 に設定します。
- Wi-Fi を含む他のすべてのネットワークインターフェースを無効にします。
- ... インターフェースの IP、サブネットマスクを確認し、Wi-Fi を含む他のネットワークインターフェースをすべて無効にしたことを確認してください。
- LINUS Control の既存のインスタンスを閉じます。
- LINUS Control v2.2.14 を起動します。
- ウィンドウ右上の「Online」ボタンをクリックします。
- ネットワークスキャンが始まります。画面下のタスクバーにアイコンが表示され、ネットワーク上で検出されたアンプの数が表示されます。このボタンをクリックします。

Identity 7 Amplifier(s) discovered

- ネットワーク上で検出されたユニットがワークスペースの左側に表示されます。ユニットが赤い「Update Firmware」ボタンと共に表示されます。これらのボタンを全てクリックします。





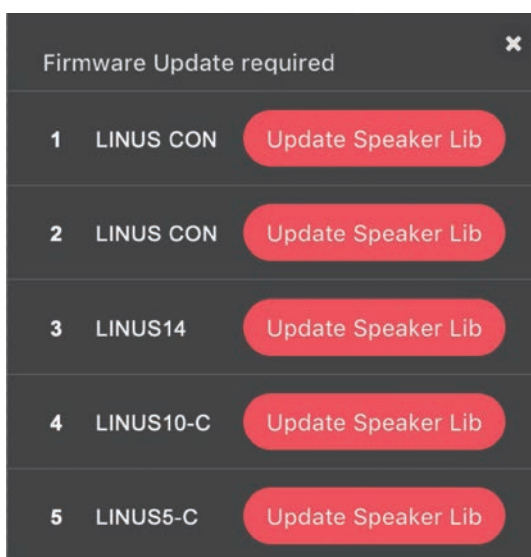
注意)「Update Firmware」ボタンを押した後、しばらくして再び表示された場合はアンプの電源を入れ直してください。「Update Firmware」ボタンを押した時点で、アンプは検出リストから消えます。アンプが検出リストに表示されるまで 30 秒以上待ってください。

- 前面パネル LCD にエラーコードが表示されることがあります。
これは、アンプからスピーカーライブラリが見つからないことを示しています。
このエラーは無視してください。

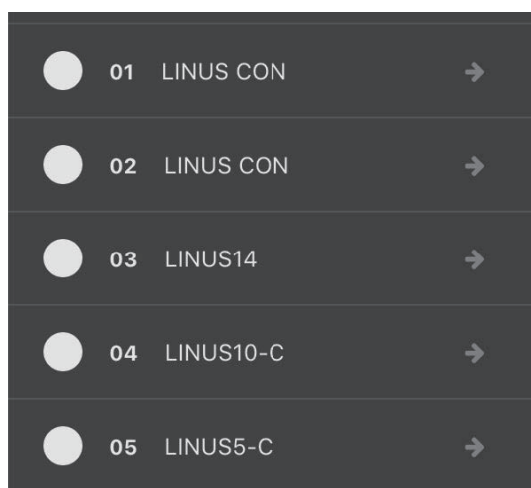


注意) LINUS 10-C および LINUS 5-C はこの時点で電源を入れ直す必要があります。電源を切断してから 5 秒間待ち、指示に従って再び投入します。

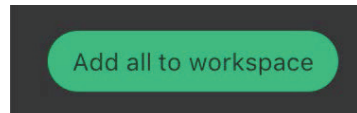
- ファームウェアが更新された機器は検出リストに再び表示されますが、スピーカーライブラリは含まれていません。赤い「Update Speaker Lib」ボタンをクリックして続けます。



- すべてのデバイスへのスピーカーライブラリの適用が完了すると、下の図に示すように、検出リストに表示されます。



- 「Add all to workspace」 ボタンを押してプロセスを終了します。



- これでユニットをアクティブなシステムに展開できる状態になりました。

LINUS アンプのファームウェアバージョン

LINUS Control v2.2.14 には以下のファームウェアが含まれています。

Product	Firmware Version
LINUS CON	V1.66
LINUS 14 / LINUS14-D	V3.66
LINUS10	V2.66
LINUS10-C	V5.66
LINUS5-C	V5.66

202105

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>